

明治七宝の誘惑―透明な黒の感性

会期：2017年1月14日（土）― 4月9日（日）
会場：東京都庭園美術館（本館・新館）

主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館／毎日新聞社
後援 ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館／ブリティッシュ・カウンシル
協力 日本航空
協賛 岡村印刷工業
年間協賛 戸田建設

- ・展覧会は、本館一階のハイライト展示から始まり、各章展示は本館二階から新館ギャラリー1へと続きます。
- ・新館ギャラリー2では、展覧会関連映像を上映しています。
※都合によりギャラリー2をイベント等を使用する際は、本館一階ウェルカムルーム向かいの映像ルームで上映をします。
- ・作品番号は展示順序に必ずしも一致しません。
- ・本展会期中には作品の展示替えを行います。展示期間は以下のとおりです。
No.6 並河靖之《舞楽図花活》宮内庁三の丸尚蔵館 3月9日～4月9日
No.47 並河靖之《四季花鳥図花瓶》宮内庁三の丸尚蔵館 1月14日～3月7日
No.90 林小伝治《百花文七宝大皿下絵》名古屋市博物館 1月14日～2月21日
No.131,132 中原哲泉 下図「四季花鳥図花瓶」中原顯二 1月14日～3月7日
No.133-135 中原哲泉 下図「舞楽図花活」中原顯二 3月9日～4月9日
- ・都合により、出品作品や展示期間に変更が生じる場合があります。
- ・展示室内は作品保護のため照度を下げています。お足もとに気を付けてご鑑賞ください。

七宝とは

七宝とは、ガラス質の釉薬に酸化鉄や酸化銅などを混ぜたものを金属の上に乗せて焼くことで、さまざまな色合いの彩飾を施す金属工芸の一つです。有線七宝は、七宝の技法の一つで、薄く細長いリボン状の金属線で模様を形作って金属に貼り付け、その区切りの中に釉薬を入れて焼く技法です。この技法は、釉薬と釉薬の境界線となる金属線により色合いが混ざるのを防ぎ、模様や絵の輪郭がはっきりと見える点が特徴です。

〔有線七宝の作り方〕

- ①**下図** 全体の設計図となる下図を描く
- ②**素地** 金属板から器などの形を作る。この素地のことを胎^{たい}という
- ③**絵付** 素地に墨で模様や絵柄を描く
- ④**植線** リボン状の金属線で、模様や絵柄の形を作り、素地に貼り付ける
- ⑤**施釉**^{せゆう} 形作った金属線の間に、粉状の釉薬に水と糊を混ぜたものを入れる
- ⑥**焼成**^{しょうせい} 窯に入れて焼き、釉薬を溶かして素地に貼り付ける。
釉薬は溶けることで金属線より段差が低くなるため、金属線と同じ高さになるまで、施釉と焼成を何度か繰り返す
- ⑦**研磨** 冷却後に表面を滑らかに磨く。面を滑らかにして光沢を出し、植線を克明に浮き出させる
- ⑧**輪付**^{わづけ} 研磨を終えた七宝の口や底は、素地が露出しているため、それを隠すために装飾用の「覆輪^{ふくりん}」と呼ばれるカバーを取り付ける

Namikawa Yasuyuki and Japanese Cloisonné ― The Allure of Meiji Cloisonné: The Aesthetic of Translucent Black

編集・企画：東京都庭園美術館 デザイン：シルシ ©2017

作品番号	作品名称	作者	制作年代	所蔵
1	鳳凰文食籠	並河靖之	明治6年	並河靖之七宝記念館
2	松に鶴図花瓶（一対）	並河靖之	明治前期	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
3	磁胎桜蝶七宝繫文合子	並河靖之	明治前期	並河靖之七宝記念館
4	蝶に花唐草文花瓶	並河靖之	明治前期-中期	清水三年坂美術館
5	菊梅図花瓶	並河靖之に帰属	明治8年頃	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
6	舞楽図花活	並河靖之	明治10年	宮内庁三の丸尚蔵館
7	瑞鳥花卉唐草割付文小花瓶	並河靖之	明治前期	並河靖之七宝記念館
8	兎雄図花瓶（一対）	並河靖之に帰属	明治13年頃	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
9	龍文飾壺	並河靖之	明治前期-中期	清水三年坂美術館
10	草花図小花瓶	並河靖之	明治前期-中期	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
11	鳳凰草花図飾壺	並河靖之	明治中期	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
12	草花図飾壺（一対）	並河靖之	明治中期	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
13	龍文瓢形花瓶	並河靖之	明治中期	京都国立近代美術館
14	龍文瓢形花瓶	並河靖之	明治中期	ギャラリー・グリシーヌ
15	若松鶴文合子	並河靖之	明治中期	並河靖之七宝記念館
16	蝶に草花図飾壺	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
17	蝶に草花図香合	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
18	蝶に花丸唐草文花瓶	並河靖之	明治中期	京都国立近代美術館
19	蝶に花丸唐草文飾壺	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
20	蝶に花唐草文香水瓶（三種）	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
21	花鳥図小花瓶	並河靖之	明治23年頃	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
22	花丸唐草文棗	並河靖之	明治中期	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
23	花丸唐草文飾壺	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
24	菊唐草文煙草入	並河靖之	明治中期	並河靖之七宝記念館
25	菊唐草文細首小花瓶	並河靖之	明治中期	並河靖之七宝記念館
26	菊唐草文細首小花瓶	並河靖之	明治中期	並河靖之七宝記念館
27	菊唐草文花瓶（二種）	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
28	菊花文飾壺（二種）	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
29	菊唐草文花瓶（一対）	並河靖之	明治25年	東京国立博物館
30	蝶に花丸唐草文飾壺	並河靖之	明治中期	京都国立近代美術館
31	龍文香合	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
32	菊紋付蝶松唐草模様花瓶（一対）	並河靖之	明治中期	総本山泉涌寺
33	桜蝶図平皿	並河靖之	明治中期	京都国立近代美術館
34	蝶図瓢形花瓶	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
35	花蝶文花瓶（一対）	並河靖之	明治25年	東京国立博物館
36	蝶図香合	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
37	蝶に花図香水瓶	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
38	藤草花文花瓶	並河靖之	明治後期	並河靖之七宝記念館
39	藤図花瓶	並河靖之	明治後期	京都国立近代美術館
40	藤花菊唐草文飾壺	並河靖之	明治中期	清水三年坂美術館
41	桜牡丹菊蝶文小花瓶	並河靖之	明治後期	並河靖之七宝記念館
42	藤図花瓶	並河靖之	明治後期	清水三年坂美術館
43	花鳥図棗	並河靖之	明治後期	京都国立近代美術館
44	草花図香炉	並河靖之	明治後期	清水三年坂美術館
45	花鳥図飾壺	並河靖之	明治後期	清水三年坂美術館

並河靖之七宝

明治七宝の誘惑―透明な黒の感性

作品番号	作品名称	作者	制作年代	所蔵
46	花鳥図花瓶（一對）	並河靖之	明治後期	清水三年坂美術館
47	四季花鳥図花瓶	並河靖之	明治32年	宮内庁三の丸尚蔵館
48	四季花鳥図名刺入	並河靖之	明治後期	京都国立近代美術館
49	花鳥図飾壺	並河靖之	明治後期	清水三年坂美術館
50	紅葉花鳥図飾扁壺	並河靖之	明治後期	清水三年坂美術館
51	梅鶯模様七宝小花瓶	並河靖之	大正時代	泉屋博古館分館
52	菊御紋章藤文大花瓶	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
53	藤蝶文丸皿	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
54	花桐蝶文大花瓶	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
55	藤蝶文丸皿	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
56	花桐文共蓋水指	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
57	修学院風景文香炉	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
58	浜松千鳥文卓上煙草入敷き盆添う	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
59	山水図香炉	並河靖之	明治後期-大正時代	清水三年坂美術館
60	菊鶏文壺	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
61	芍薬小禽蝶文小屏風	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
62	紅葉桔梗鳥文小屏風	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
63	蝶に竹花図四方花瓶	並河靖之	明治後期-大正時代	清水三年坂美術館
64	金閣寺風景文蓋壺	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
65	五重塔風景文花瓶	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
66	平等院風景文小蓋壺	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
67	平安神宮風景文小蓋壺	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
68	春日大社風景文扁壺	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
69	金閣寺風景文香炉	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
70	菊唐草文香炉	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
71	雲文香合	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
72	雀茗荷野菊花瓶	並河靖之	明治後期-大正時代	明治神宮
73	カワセミに葦図飾扁壺	並河靖之	明治後期-大正時代	清水三年坂美術館
74	波濤文香炉	並河靖之	明治後期-大正時代	ギャルリー・グリシーヌ
75	紅葉散文柄	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
76	竹文柄	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
77	烏帽子紅葉銀杏文高足杯	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
78	菊籬文菱形面取花瓶	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
79	芙蓉撫子蝶文水注	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
80	五疋亀文四足水盤	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
81	鳳凰瑞雲菊青海波文香炉	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
82	御紋付雀に撫子図煙草入	並河靖之	明治後期-大正時代	ギャルリー・グリシーヌ
83	楼閣山水図香炉	並河靖之	大正元年	東京国立博物館
84	近江八景堅田落雁角皿	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
85	近江八景石山秋月角皿	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
86	近江八景粟津晴嵐角皿	並河靖之	明治後期-大正時代	並河靖之七宝記念館
87	菊花図花瓶（一對）	濤川惣助	明治33年頃	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
88	群蝶文蓋付小壺	糸野締太郎	明治時代	清水三年坂美術館
89	百花文七宝大皿	林小伝治	明治時代	名古屋市博物館
90	百花文七宝大皿下絵	林小伝治	明治時代	名古屋市博物館
91	花文銚子	未詳	万延元年頃	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
92	瑞獸文水指	梶常吉に帰属	明治3年頃	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
93	蝶文花瓶	林小伝治	明治中期	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館
94	下図「桜蝶文皿」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
95	下図「桜蝶文皿」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
96	下図「桜蝶文皿」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館

作品番号	作品名称	作者	制作年代	所蔵
97	下図「菊唐草文細首壺台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
98	下図「花鳥図花瓶」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
99	下図「四季花鳥図蓋付壺」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
100	下図「四季草木図」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
101	下図「鳳凰文花瓶台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
102	下図「蓋付壺二種　龍文小判形香炉・花蝶図小壺」	並河工場画部	明治22年	並河靖之七宝記念館
103	下図「菊御紋入龍図壺台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
104	下図「紅葉風景修学院離宮図香炉台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
105	下図「舞楽図壺台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
106	下図「裏菊御紋付香炉」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
107	下図「柄二種　菊竹文、花鳥文」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
108	下図「香水瓶二種　花鳥文」	並河工場	明治29年	並河靖之七宝記念館
109	下図「御紋付雀山咲図壺台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
110	下図「菊唐草文壺」	並河工場	明治25年頃	並河靖之七宝記念館
111	下図「藤花房文壺」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
112	下図「藤文壺」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
113	下図「蝶花文壺台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
114	下図「御紋付鳳凰図壺台座付」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
115	下図「獅子唐草文」	並河工場画ノ部	明治時代	並河靖之七宝記念館
116	下図「花鳥図花瓶」	並河工場画部	明治18年頃	並河靖之七宝記念館
117	下図「伊太利国公使館御注文下画 ポット、シュガーポット、ジャグ花蝶文」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
118	下図「ボーダー文様」	並河工場画ノ部	明治時代	並河靖之七宝記念館
119	下図「花蝶文」	並河工場画部	明治時代	並河靖之七宝記念館
120	下図「梅鶯文」	並河工場画部	明治18年頃	並河靖之七宝記念館
121	下図「メダル11種」	並河工場画ノ部	明治時代	並河靖之七宝記念館
122	下図「御紋付　鳳凰花文壺　第三号　七宝焼花生割文様」	並河工場	明治時代	並河靖之七宝記念館
123	下図「花桐文花瓶」	中原哲泉	明治時代	中原顯二
124	下図「菊御紋章藤文花瓶」	中原哲泉	明治時代	中原顯二
125	下図「菊花文飾壺」	中原哲泉	明治時代	中原顯二
126	下図「七宝花瓶三種」	中原哲泉	明治時代	中原顯二
127	下図「御紋付雀に撫子図煙草入」	中原哲泉	明治時代	中原顯二
128	下図「蝶図瓢形花瓶」	中原哲泉	明治時代	中原顯二
129	下図「蝶に花唐草文香水瓶」	中原哲泉	明治時代	中原顯二
130	下図「四季花鳥図名刺入」	中原哲泉	明治29年	中原顯二
131	下図「四季花鳥図花瓶」	中原哲泉	明治32年頃	中原顯二
132	下図「四季花鳥図花瓶」	中原哲泉	明治32年頃	中原顯二
133	下図「舞楽図花活」	中原哲泉	明治10年頃	中原顯二
134	下図「舞楽図花活」	中原哲泉	明治10年頃	中原顯二
135	下図「舞楽図花活」	中原哲泉	明治10年頃	中原顯二
136	貼り交ぜ屏風		明治時代	並河靖之七宝記念館
137	京都並河工房	ハーバート・ジョージ・ボンディング （出版:アンダーウッド &アンダーウッド）	明治37年	並河靖之七宝記念館
138	制作工程見本		明治時代	清水三年坂美術館
139	芳名帳		明治時代	並河靖之七宝記念館
140	釉薬見本（桐花瓶用別口葉色ボカシ）	並河工場	大正10年9月16日	並河靖之七宝記念館